

## 式 辞

「私たち二七七名は元気、やる気、根気を小学校で学んできました。この三つの気で新入生一同せいっぱいがんばりますので、先生方、先ばい方、これから三年間よろしくお願いします。」三年前の入学式、生徒代表の希望にあふれた宣誓から始まった中学校生活。たくさんの笑顔と涙を経て、今、結びの時を迎えようとしています。春の息吹が次第に高まろうとするこの佳き日に、総社市教育委員会委員 米谷正造 様、総社市副市長 田中博 様をはじめ、多くのご来賓、並びに保護者の皆様の御臨席を賜り、第七十一回卒業証書授与式が挙行できますことを、卒業生とともに心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

本日、本校から巣立つ二八一名のみなさん、ご卒業おめでとうございます。ただ今、お渡しした卒業証書、これは、皆さんが中学校三年間を、自分らしく輝き、がんばり抜いたという大切な証です。また、九年間の義務教育の全課程を修了したことを表しています。その証書は皆さんの努力の成果であると同時に皆さんを支え抜いたご家族をはじめ、先生、そして応援してくださいだった地域の方々の思いを形にしたものでもあります。どうか、皆さん、かけがえのない思い出と周囲の人の愛情が詰まったこの証書の重みを感じ取ってほしいと思います。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。お子様の成長を見守り、一緒に歩んで来られた三年間でありました。迷うことや胸の詰まるような思いをされた日もあったのではないのでしょうか。保護者としての責務を果たされ、今日の日を迎えられましたことに深く感謝し、敬意を表します。

さて、卒業生の皆さん、私は皆さんと一緒にこの総社西中学校に入学し、そして卒業していきます。忘れられない場面は数え切れないほどありますが、どの場面でも、あなたたちは明るく優しかった。だから、みんなの心がつながり一つのことを成し遂げて行きました。担任の先生とあたりまえの日常の中で育んだ「だれかのために」という優しい心、GBチケットはこの3年間で一万枚を超えて手渡されました。体育会で朝礼台に立つ田中先生と瓜生先生に向かってとびっきりの笑顔で歌った全力校歌、日高先生に見守られて朝夕がんばった勉強、合唱集会で歌ってくれた、たった一人のための「ここから」のサプライズ、そして、昨日の校長の卒業式。どれもこれも、尊い場面でした。一生忘れることはないでしょう。心から感謝しています。

私は「学校は幸せになる方法を学ぶ場所だ」と言い続けてきました。自分と自分以外の人が一緒に幸せになる方法を学ぶ場所。いろんな答えはあるけれど、この門出の日に二つの言葉を贈ります。それは、「守る」と「頼る」です。

五日前、一人の卒業生が西中にやって来て、一つの学級で道德の授業をしました。彼の両手の甲には一面に青い龍の入れ墨があります。中学校でも悪さをしていました。卒業してから暴走族に入り、数々の事件を起こし、合計4年間を、少年院で過ごしました。成人式にも行けず、友だちはだんだんと去っていきました。少年院では自分の名前は呼ばれず、三十六番が彼の名前でした。暖房も冷房もないコンクリートの狭い部屋で毛布二枚で震えて寝ました。仲間としゃべることも、目を合わすことも禁止され、

トイレに行くときも許可がなくては行けません。その縛られた生活の中で彼は剣道を始め、勉強を始めます。がむしゃらに目標を立て突っ張った。気がついたときには試合で剣道四段の人に勝ち、優勝の賞状を手に入れました。生まれて初めて手にした賞状でした。お母さんに見せたとき、一緒に大喜びし、泣いてくれた。その瞬間が彼に決意させました。「もう、二度と人を悲しませたり、傷つけたりすまい」と。強がりのプライドは捨てた。すぐに謝ることができる。自分を犠牲にすることができる。何でそんなに変わったの？ それは、守るべきものが見つかったから。家族を守りたい。妹を守りたい。自分の過去を消すために入れ墨を消したいけれど、何十万円とかかる手術はまだできない。なぜなら、この春一年生になる年の離れた妹に、ランドセルを買ってやりたいから。我慢することは多いけど、今、初めて「幸せ」だと思える。そうきっぱりとしゃべる彼に未来への決意を感じました。「守る」という言葉が「幸せ」につながっていきました。みなさんにもきっとその時期が来ます。

そして、もう一つの方法「頼る」です。卒業生のみなさんの中に晴れて就職が決まった人がいます。その人に届いた採用決定通知に添えられた本人あての手紙でした。

『○○様 春はまだ浅い今日この頃ではございますが、お元気で過ごしのことと存じ上げます。昨日は来社、面接ご苦労様でした。日頃経験のないことばかりでさぞお疲れのことだと思えます。さて四月より新社会人になるについて期待とともに不安もあると思います。困った時は一人で悩まず、私たちも一緒に悩ませてくださいね。少し長く生きている分だけあなたの力になってあげることができると思えます。遠慮せずに私たちに相談してください。しかし、そのときは、うっとうしいくらい全力で力になることを覚悟してください。最後に、残り少ない学生生活を後悔しないよう、過ごして下さい。』

○○株式会社 専務取締役 ○○○○  
『 幸せになる方法、それは人に頼ることです。人に頼ることができるとあなたであれば、人はあなたを頼ってくれます。お互いに必要とされること、それが生きることなのでしょう。』

結びに卒業生のみなさんにお祝いとして、本校から最後の「宿題」を出します。この宿題はこれからどんな困難があっても、全員必ずやり遂げてほしいのです。必修課題です。最後の宿題は「幸せになりなさい。」ということですが。「どんなに大きくてもいいものは希望、どんなに小さくてもいいものは、それは幸せです。」幸せは、気がつくもの、幸せと感ずる力をつけることであふれてきます。

この宿題の提出期限は「みなさん一人一人の人生のすべて」です。でも、途中で解き方の質問や相談があったらぜひ来て下さい。歓迎します。最後にもう一度宿題を確認します。「幸せになりなさい。」

卒業生二八一名のみなさん、総社西中学校の生徒でいてくれてありがとう。あなたの未来に幸多かれと祈り、式辞といたします。

平成三十年三月十三日

総社市立総社西中学校

校長 大山敬子